

「愛ある」南予の特産フルーツ 食べ頃ラインナップ

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
<p>ポンカン 1~2月</p> <p>インド原産 明浜が主産地</p>	<p>清見 3~4月</p> <p>みかんとオレンジの交配 三崎が主産地</p>	<p>サンフルーツ 3~5月</p> <p>昔の名前で出ています 肌のきれいな甘夏柑</p>	<p>温室みかん 4~9月</p> <p>がんばれ温室育ち! 夏場をカバー</p>	<p>温州みかん 10~12月</p> <p>袋掛越冬 = 完熟とろけるみかんの誕生</p>	<p>伊予柑 1~3月</p> <p>愛媛は生産量日本一</p>	<p>デコポン 3~4月</p> <p>清見 x ポンカン</p> <p>凸がチャームポイント 人気上昇中</p>	<p>カラ 4~5月</p> <p>カラは4~5月にみかん感覚で食べる柑橘 ジューシーで甘い</p>	<p>ニューサマーオレンジ 4~5月</p> <p>ニューサマーオレンジは三瓶特産の初夏の味 薄皮をナイフで剥いて上品に召し上がり</p>	<p>東の横綱 愛媛みかんと言えは南予産!</p> <p>日の丸・真穴・川上の御三家はトップブランド</p>	<p>はるみ 2月</p> <p>清見 x ポンカン</p> <p>デコポンの兄弟 女性に大人気</p>	<p>せとが 1~2月 ハウス 1~2月 露地 3月</p> <p>せとがは(清見 x アンコール) x マーコットを交配 どちらの料理ショーでも紹介 ジューシーで濃厚な甘さが特徴</p> <p>最近 南津海という兄弟分登場!</p>	<p>ユズ 10~11月</p> <p>2~4月に収穫する柑橘は袋掛けて熟成します</p> <p>冬至は晴れ舞台となる</p> <p>マルチ栽培はおいしさの決め手</p>
<p>西の横綱 最近注目の3品種は清見が母親の3兄弟!</p>	<p>みかんの里は日本一のフルーツ王国</p>	<p>栗 8~10月</p> <p>大洲市・西予市・内子町</p>	<p>ブドウ 8~9月</p> <p>西予市・内子町</p>	<p>梨 8~9月</p> <p>八幡浜市・大洲市・内子町</p>	<p>柿 9~11月</p> <p>内子町</p>	<p>富士柿 10~11月</p> <p>八幡浜市</p>	<p>キウイフルーツ 11月</p> <p>八幡浜市・大洲市</p>					

南予地域の海岸部ではカンキツ類が、山間部では落葉果樹の栽培が盛んです。自然に恵まれたこの地は一年中季節の味覚を味わうことができます。中でも温州みかんは 太陽の光、海から反射する太陽光、段々畑の石垣から反射する太陽光の「3つの太陽」がおいしさの決め手! (最近 マルチからの反射光、園内道からの反射光を含めた5つの太陽に)

注) このパンフレットは八幡浜地方局管内(八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町)の主な産品を紹介しました。

